数学科教育法 レポート④の解答

課題 4-1

<u>ヒント</u>: y > 0 の範囲の円(円の上半分)は $y = \sqrt{r^2 - x^2}$ と表される。この関数について y', y'' を求め、曲率半径を計算すればよい(円の下半分は $y = -\sqrt{r^2 - x^2}$ として同様に計算)。

また、陰関数のままで微分することもできる。 $x^2+y^2=r^2$ の両辺を x で微分すると 2x+2yy'=0. したがって、 $y'=-\frac{x}{y}$. また、2x+2yy'=0 の両辺を x で微分すると、 $2+2(y')^2+2yy''=0$ であるから、 $y''=-\frac{r^2}{y^3}$. これらを使って曲率半径を計算する。

課題 4-3

- (2) $\{y \mid y \in Q, y^2 = 2\} = \emptyset$ (± $\sqrt{2}$ は有理数ではない)

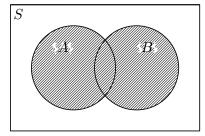
課題 4-4 集合 A が集合 B の部分集合とは「任意の $a \in A$ が $a \in B$ を満たすとき」をいう.

課題 4-5

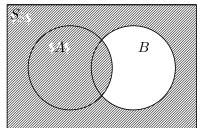
- $A \cup B = \{s \mid s \in A \sharp t \sharp s \in B\}$
- $A \cap B = \{s \mid s \in A$ かつ $s \in B\}$
- $A B = \{s \mid s \in A$ かつ $s \notin B\}$

課題 4-6

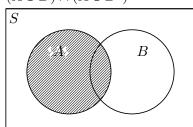
 $(1) (A \cup B)$



 $(A \cup B^c)$



 $(A \cup B) \cap (A \cup B^c)$



 $(2) \ (A \cup B) \cap (A \cup B^c) = A$